

# 平成28年度 会務報告

(自 平成28年4月1日)  
(至 平成29年3月31日)

平成28年度の我国経済は、経済再生の進捗が見られ雇用、所得環境は改善してきましたが、個人消費には力強さが見られない状況で推移しました。

加えて、海外の新たな潮流として、英国のEU離脱、米国での保護主義政策を公約として登場した新大統領の誕生等があり、今後の世界情勢はもとより日本経済にどのような影響を及ぼすのか、先行き不透明な様相を呈しております。

ゴルフ業界では、若者のゴルフ離れとゴルフ人口の多くを占める団塊の世代がゴルフから徐々にリタイヤされる時期に差し掛かることにより、急速なゴルファー減少が危惧されています。当倶楽部も高齢化により退会者が年々増加する状況となっております。

そのような中、当倶楽部では平成27年4月より100周年記念募集として新規会員募集を行い、平成29年3月末締切り迄の間に446名の新規会員にご入会頂きました。会員増加に伴い来場者の増加を目指し各種努力も実施しましたが、平成28年度の来場者数は、年間目標32,600人に対し実績は31,359人となり1,241人の未達で、前年度実績からも455人の減少と大変残念な結果となりました。

収入面では、来場者収入の落ち込み、また前年度まで実施していた施設協力金の終了による収入減を年会費、名義書換料等の増収でカバーしましたが、収入は471百万円に留まり、前年度から約19百万円減少しました。

一方、支出面では、長期休業者の復職等による人件費の増加はあったものの、コース管理費、プロジェクト特別費等の支出縮減、及び固定資産の一斉棚卸等の各種低減努力を実施しました結果、支出合計で470百万円となり、前年度から約12百万円削減しました。

この結果、平成28年度の収支は2百万円弱の利益となりましたが、キャッシュフローでは残念ながら50万円のマイナスとなりました。

一昨年来、皆様に喜ばれるゴルフ倶楽部のあり方を目指しプロジェクト委員会を設置し、コース・設備面等の改善を種々検討して参りましたが、その一つとして垂水の名物ホール創出として15番のワンオンブリッジの復活工事を実施しました。

平成29年度も同様に100周年記念事業の推進と歩調を合わせ、会員皆様のご要望に沿って経営に影響のない範囲で実施してまいります。

当ゴルフ倶楽部が会員の皆様に身近で存分にお楽しみ頂ける倶楽部であり続こう、開場100周年を見据えながら、役員、従業員一同、より一層の努力をする所存ですので、今後とも会員各位の益々のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 1. 会員の異動に関する事項

(1) 会員の異動は次のとおりであります。

(単位 名)

会 員 種 別	本年度初	増			減			本年度末
		(注5)	入会	転入	退会	除名者	転出	
法 人 会 員	382		1	42	5		42	378
正 会 員	1,152 (138)	25 (2)	23 (1)	1	38 (8)	3 (1)		1,160 (132)
正 会 員 O B	13 (4)				1			12 (4)
週 日 会 員	59 (8)				5 (1)	1		53 (7)
週 日 会 員 O B	0							0
平 日 会 員	201 (26)	5 (1)	20 (1)		7 (1)	1	1	217 (27)
平 日 会 員 O B	0							0
法 人 O B 会 員	31		1		6			26
レ デ ィ ー ス 会 員	39 (39)	3 (3)	20 (20)					62 (62)
個 人 会 員 合 計	1,495 (215)	33 (6)	64 (22)	1	57 (10)	5 (1)	1	1,530 (232)
特 別 会 員	0							0
<b>会 員 合 計</b>	<b>1,877</b>	<b>33</b>	<b>65</b>	<b>43</b>	<b>62</b>	<b>5</b>	<b>43</b>	<b>1,908</b>
法人会員ファミリー	2							2
正会員ファミリー	52		4	1	3			54
週日会員ファミリー	1							1
平日会員ファミリー	26	2			3		1	24
法人OB会員ファミリー	0							0
レディース会員ファミリー	1		2					3
会員ファミリー合計	82	2	6	1	6		1	84
<b>総 合 計</b>	<b>1,959</b>	<b>35</b>	<b>71</b>	<b>44</b>	<b>68</b>	<b>5</b>	<b>44</b>	<b>1,992</b>

- (注) 1. 会員の平均年齢は64.5才であります。(会員ファミリーは含まない)  
 2. 正会員、週日会員及び平日会員欄の( )は婦人会員を示し内数であります。  
 3. 法人会員の転入・転出は、名義変更者数を表わします。  
 4. 個人会員の転入・転出は、編入(会員種別の変更数)を表わします。  
 5. 平成28年3月末(平成27年度末)入会手続き未了で、平成28年度手続き完了者数を表わします。

(2) 法人会員の退会3社5名は次の通りであります。

昭和産業株式会社	2名
株式会社三共電機製作所	2名
A G Cセラミックス株式会社	1名

(3) 正会員、週日会員、平日会員及び法人OB会員の退会57名は次の方々であります。(会員OBも含む)

(順不同、敬称略)

①物故会員 12名

霜 寄 敏 文	小笠原 哲 太	福 田 孝 治	中 川 一 雄
大 谷 巖	林 常 則	岡 本 隆 行	江 頭 喜久磨
名 方 花 子			

(以上正会員)

鎌 田 正 躬 引 野 春 雄

(以上平日会員)

永 友 節 雄

(以上法人OB会員)

ご生前のご支援に感謝を申し上げ、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

②老齢その他による退会会員 45名

仲 島 聰 明	横 山 光 宏	松 本 武 義	平 林 正 巳
来 田 智	鶴 井 龍 市	太 田 康 夫	石 澤 靖 三
高 橋 達 矢	今 村 洋 一 郎	鶴 井 昌 徹	繁 田 治 男
西 河 紀 男	大 野 明 宏	岡 本 吉 博	花 田 昭 二
谷 保 光	井 筒 杲	崎 山 洋	堀 池 肇
前 田 一 郎	國 重 昭	松 田 喜 成	松 村 綾 子
伊藤田 公 美	桑 野 洋 子	高 橋 房 枝	平 野 ひろ子
石 井 裕 子	尾 上 てる子		

(以上正会員)

若 井 昌 司 佐 野 邦 弘 玉 田 昭 博 近 藤 七 郎  
岸 田 敏 子

(以上週日会員)

奥 田 武 男 遠 入 正 行 井 東 靖 大 垣 博 司  
金 田 晶 子

(以上平日会員)

大 前 太 桑 野 恵 二 阪 本 弘 克 山 下 純 明  
山 田 桑太郎

(以上法人OB会員)

(4) その他除名会員 5名 (正会員：3名、週日会員：1名、平日会員1名)

## 2. 会議に関する事項

### (1) 通常総会

平成28年6月10日神戸市垂水区潮見が丘2-2-1当ゴルフ倶楽部におきまして、第65回通常総会を開催し、次の通り決議されました。

**第1号議案** 平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）会務報告、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書並びに損失処理案承認の件  
原案通り承認可決されました。

**第2号議案** 平成28年度収入支出予算案認定の件  
原案通り認定されました。

**第3号議案** 評議員一部任期満了並びに辞任に伴う選任の件

河本 雄二郎、増岡 義教、加集 慎二、小川 卓治、岡 立男、河野 文紀、井上 晴雄、上門 一裕、渋谷 博、檜原 秀一、佐野 陽一、吉舌 徹、柏木 敬子、関 達郎以上14氏が再選重任されました。

又、任期途中ではありますが小澤 壽人氏が退任され、新たに戎井 昭彦、西村 博司の両氏が選任されました。

### (2) 理事会、評議員会

期間中に理事会9回、評議員会3回開催致しました。  
主な決議事項は次の通りであります。

①平成28年6月10日付けで理事長が再選重任されました。

②法人会員として1名、正会員として23名、平日会員として20名、法人OB会員として1名、レディース会員として20名及び会員ファミリーとして6名の新たな入会を承認しました。

③老朽化が進み、長らく使用されていない「ワンオンブリッジ」について、高松宮殿下がご来場時の記念として命名された由緒ある橋につき、#15ホールの青ティの活用と共に当倶楽部の「名物ホール」として、引き続き活用出来るよう全面改修する事を取り決めました。

④ #10ホール右横の外周道路沿いの既設建屋を整備して駐車場として活用する事になり、新設工事する事を取り決めました。

⑤ 100周年記念会員募集について、正会員は募集定員に到達しましたので平成28年4月末で募集を終了し、平日会員、レディース会員は平成29年3月末で募集を終了する事を取り決め、合わせて平成29年4月1日付をもって入会金・継承料を以下の通り改定する事を取り決めました。

i. 入会金

会員種別（税抜き）	改定後	（参考）100周年募集時
法人会員（1口1名）	変更なし	350万円（変更なし）
正会員	200万円	100万円
平日会員	70万円	35万円
法人OB会員	変更なし	100万円（変更なし）
レディース会員	100万円	50万円

ii. 継承料

会員種別（税抜き）	改定後	（参考）100周年募集時
正会員	100万円	50万円
週日会員	80万円	40万円
平日会員	40万円	20万円

⑥ 法人OB会員の入会条件として、法人会員在籍3年以上、かつ「60歳以上」の条件を付していました。近年、比較的若年での名義変更されるケースが多くなってきたことから年齢制限を撤廃し、以下のとおり改定する事を取り決めました。

法人OB会員入会条件

改定後	改定前
①法人会員在籍 3年以上	①法人会員在籍 3年以上
②年齢制限なし	②年齢満60歳以上

- ⑦日頃の会員各位のご愛顧に感謝して、月2日程度で「お客様感謝デー」を新設する事を取り決めました。

(税込・キャディ付)

金額	特別価格		通常価格	
	平日	土曜日	平日	土曜日
メンバー	8,580	8,580	9,660	9,660
ゲスト	10,300	13,660	13,660	20,140

※日にち設定は毎月10日までに翌月の対象日をホームページ及び倶楽部掲示版で告知致します。

- ⑧来場機会の多い会員各位に対して、便利でかつ安価にご利用頂く為に、プレーフィの回数券制度を新設する事を取り決めました。

i. 回数券の内容

- ◆通常10回分のラウンド料金で11回ラウンド出来ます。(1ラウンド分お得)
- ◆1枚のチケットで、1ラウンド分のプレーフィ(¥6,750税込)にご利用いただけます。  
※但し、キャディフィ・ゴルフ場利用税・基金・食事代等は含まれません。
- ◆有効期限は発行日より90日以内。
- ◆回数券のご使用は、ご購入時のご名義者のみ有効。  
※他の方のご使用、他の方への譲渡・販売は不可。
- ◆倶楽部催事日、開場記念日杯、早朝プレー、ハーフプレーにはご使用できません。

ii. 回数券価格

- ◆1冊 ¥62,500 (税込¥67,500)

iii. 回数券の特典

- ◆回数券を平日ご使用の場合(但し平日扱い日除く)、同伴のゲストの皆さま(3名様まで)のプレーフィもお安くなります。  
※キャディ付の場合のゲスト様平日プレー料金：¥10,300(税込)

### 3. ハウスに関する事項

(1) レストラン部門：

定番メニュー(カレー、ラーメン、丼、焼き飯)については、安定した人気メニューになるよう味を高めていき、又、月替わりメニューは、飽きがないように季節に合わせてお楽しみ頂ける工夫を致しました。

今後はメニュー数を増やさず、会員各位がご満足いただける定番メニュー及び月替わりメニューに絞る方向で取り組んでいきます。

又、現在販売しております自家製カレー、コロッケ、カツサンド等のテイ

クアウト商品に加えお土産商品に、卵がけご飯セット（卵とダシ醤油）を追加し、ご好評頂いております。

今後も更に、会員各位の大切なお客様、ご自宅にお持ち帰り頂き、ご家族の方々に喜んで頂けるよう、商品の充実に努めてまいります。

(2) 駐車場：

当倶楽部駐車場は、ロータリー20台、第一駐車場（玄関道路前）26台、第二駐車場（#18ホール沿い）74台、第3駐車場（従業員駐車場）30台、計150台の限られた駐車スペースの中で、皆様の乗合等のご協力も頂きながらなんとか駐車場の運用がなされております。

引続きご来場の際しましては、極力、「乗合」、「公共交通機関」等（特に倶楽部競技日）でご来場していただきますようご協力お願いする事に致しました。

#### 4. 来場者に関する事項

平成28年度中の来場者は次のとおりであります。

(単位 名)

年 月	会 員				ゲ ス ト				合計
	内 訳			計	内 訳			計	
	平日	土	日・祝		平日	土	日・祝		
平成									
28年 4月	635	351	546	1,532	688	327	117	1,132	2,664
5月	642	235	820	1,697	699	266	335	1,300	2,997
6月	841	281	421	1,543	1,155	254	73	1,482	3,025
7月	677	245	677	1,599	471	247	83	801	2,400
8月	646	228	532	1,406	493	197	69	759	2,165
9月	912	350	649	1,911	520	279	113	912	2,823
10月	746	271	643	1,660	833	346	149	1,328	2,988
11月	701	213	569	1,483	877	333	127	1,337	2,820
12月	766	213	565	1,544	873	266	153	1,292	2,836
29年 1月	625	246	574	1,445	397	193	57	647	2,092
2月	506	303	347	1,156	472	209	64	745	1,901
3月	726	242	583	1,551	718	250	129	1,097	2,648
合 計	8,423	3,178	6,926	18,527	8,196	3,167	1,469	12,832	31,359
27年度実績	7,818	3,425	7,422	18,665	7,923	3,409	1,817	13,149	31,814
構成比	26.9%	10.1%	22.1%	59.1%	26.1%	10.1%	4.7%	40.9%	100%
27年度実績	24.6%	10.8%	23.3%	58.7%	24.9%	10.7%	5.7%	41.3%	100%
一日平均	42	62	107	59	41	62	23	41	99
27年度実績	39	66	111	59	40	66	27	41	100

開場日数：316日 [平日：200日(内臨時営業日：11日) 土曜：51日 日・祝：65日]  
 定休日：49日



## 5. コースに関する事項

### (1) 全般：

平成28年度のコース管理の目標として昨年度に引き続き、「グリーン、ティインググラウンド、フェアウェイ及びバンカーを美しく維持・管理する」を目指し、次の項目に取り組んでまいりました。

- ①コース全体の景観・美化強化のため、フェアウェイ、ラフに於ける裸地・雑草の防除。ティフトン芝については、低刈りにて対応。
- ②フェアウェイに於けるサッチ除去によるマット化防止を実施し、状態の良いフェアウェイの維持管理。
- ③グリーン状態のクオリティとして速さ・硬さの維持管理。
- ④ボール飛出し安全対策。

18ホールのラウンドを終わってみれば、気持ちの良い楽しいプレーが出来たと思って頂けるように取り組んでまいりました。

### (2) グリーン：

平成28年度のグリーンについては、グリーン廻りの通風のための樹木の伐採、送風機の導入（パッティンググリーン、7、14、17番グリーン）により、大きなダメージを回避することが出来ました。

開場記念日杯、クラブチャンピオンシップにおいては、良い状態でグリーンを提供できております。

### (3) ボール飛出し安全対策：

従来より近隣へのボール飛出し防止対策としてネットの高上げ及びティインググラウンドの改善（位置変更）等により対応してきました。

平成28年度の飛出し件数については、62件で前年度比59%に減少しております。来場者数に対する比率も0.2%と低くなっております。

これにより、6、16、17、18番で近隣とのトラブル（物損）はありませんでした。

ボール飛出し時における対応としては、帯同のキャディより即時報告を受け、迅速に対応しておりますが、セルフ等には対応出来てないのが現状です。

ボール飛出し対策としまして、今後はネットの更新（5、6、10、11、16、17、18番）も計画的に実施する必要があると思慮しております。

### (4) その他実施事項

- ①15番のワンオンブリッジ復旧工事。
- ②18番カート道更新工事。
- ③9番、18番グリーン横、松の剪定工事。
- ④散水用コントローラー（制御盤、電磁弁）老朽化のため更新。
- ⑤フェアウェイ、平坦ラフの目砂散布。（全ホール散布）
- ⑥ティインググラウンド裸地芝張替工事。（各箇所）
- ⑦16番グリーン奥の平地に200㎡の高麗芝ナーセリ造成。
- ⑧コース内、松喰い虫対策薬剤の樹幹注入及び消毒実施。

## 6. 競技に関する事項

(1) 本年度中に行われました倶楽部主催の競技及び優勝者は次の通りであります。(敬称略)

本年度各クラブチャンピオン；

クラブチャンピオンシップ競技日 平成28年10月23日

- クラブチャンピオン 竹 本 繁 樹
- セニアチャンピオン 佐 藤 友 弘
- グランドセニアチャンピオン 森 田 晋 輔
- レディースチャンピオン 藤 原 香 織

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
28年			28年		
4.7	木曜杯	(不 成 立)	8.4	木曜杯	大内 實
4.17	キャプテンズカップ	梶 宏 昭	8.7	垂水カップ	吉村 正二郎
4.24	日曜杯	荒西 俊次	8.14	日曜杯	長野 安祥
4.29	月例会	①太田 勇	8.21	葉月杯	①丸尾 浩吉
		②岸 直衛			②平田 雅英
5.4	ダブルス競技	森岡 宏次弘	8.28	月例会	①深野 源三郎
		依田 安弘			②瀬川 寛樹
5.15	神戸新聞杯	河田 博 恭	9.2	開場記念日杯	正路 浩一
5.18	水曜杯	森 三千雄	9.3	開場記念日杯	中村 雅明
5.22	月例会	①西 永 稔	9.4	開場記念日杯	世古 泰史
		②細川 勝美	9.8	婦人競技会	香野 智子
5.29	日曜杯	水田 和郎	9.11	月例会	宮本 道吉
6.2	木曜杯	山田 嘉道			小野 哲
6.7	婦人競技会	藤原 香織	9.14	水曜杯	大内 實
6.19	理事長杯	荻原 徹	9.19	敬老の日杯	満70歳以上 長岡 直樹
6.26	月例会	①盛田 幸雄			満70歳未満 石丸 秀隆
		②武 浩司	9.22	お彼岸競技会	①加集 愼二
7.3	七夕杯	①石定 茂樹			②飯田 将人
		②吹原 正晃	9.25	日曜杯	岡本 良文
7.10	土用杯	①大島 純二			
		②丸毛 章弘			
7.17	日曜杯	深野 源三郎			
7.18	スクラッチ競技	中川 幸一			
7.20	水曜杯	三宅 哲雄			
7.24	月例会	①林 秀高			
		②光井 孝雄			

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
28年			29年		
10.6	木曜杯	梅田 忠	1.2	初日の出杯	①増岡 義嗣 ②赤澤 真理子
10.12	体育の日杯	①森本 秀人 ②泉 博二	1.3	新年杯	①丸毛 基晴 ②金野 昭四郎
10.14	福寿会	満70歳以上 小林 成行	1.9	成人の日杯	①佐々木 志朗 ②片岡 邦夫
	長寿会	満60～69歳 (不 成 立)			①(中 止) ②(中 止)
10.23	月例会	①宮本 道吉 ②河田 憲治	1.15	大寒競技会	
10.30	日曜杯	水田 和郎	1.18	水曜杯	佐伯 朋忠
11.3	文化の日杯	①増岡 義嗣	1.22	月例会	①吉舌 徹 ②伊藤 三郎
		②小谷 和弘	1.29	日曜杯	中西 修二郎
11.10	婦人競技会 (ミックス)	藤原 香織	2.2	木曜杯	中西 修二郎
		樫原 秀一	2.5	節分杯(A・B)	丹波 晨一
11.13	月例会	①安部 征彦 ②後藤 清	2.11	建国記念日杯	①塚本 晴之 ②笹川 篤
11.16	水曜杯	三宅 哲雄	2.19	月例会	①谷村 俊弥 ②伊藤 三郎
11.23	勤労感謝の日杯	①西海 正隆	2.26	日曜杯	石定 茂樹
		②森瀬 章代			
11.27	日曜杯	鄭 哲浩	3.5	弥生杯	①鈴木 正樹 ②大野 和夫
12.1	木曜杯	松本 好隆			
12.11	月例会	①河村 義雄	3.7	婦人競技会	中平 由香子
		②明石 俊夫	3.12	月例会	①岡本 政幸 ②伊藤 三郎
12.18	グランドマンスリー	①宮本 道吉 ②後藤 清	3.15	水曜杯	青木 洋一
	ラストコールカップ	(不 成 立)	3.20	お彼岸競技会	①森下 恵造 ②助川 征
12.23	天皇誕生日杯	①成田 良伸 ②稲葉 嘉昭			3.26
12.25	日曜杯	松藤 俊弘			

(2) 関西ゴルフ連盟・インタークラブ競技兵庫南地区予選

平成28年8月19日(金) センチュリー吉川ゴルフ倶楽部において行われ、当倶楽部から次の6氏が出場、参加25チーム中24位の成績でした。

大 島 純 二      大 森 一 郎      檜 原 秀 一  
田 端      要      平 井 大 介      森 田 晋 輔  
(五十音順 敬称略)

(3) 関西ゴルフ連盟・関西女子クラブ対抗予選

平成28年6月28日(火) 三木ゴルフ倶楽部において行われ、当倶楽部から次の4氏が出場、参加37チーム中21位の成績でした。

小田井 淑 子      柏 木 敬 子      中 村 圭 江  
村 田 ゆかり  
(五十音順 敬称略)

(4) 倶楽部競技運営並びにルール等の見直し。

①スロープレー対策について

- ・カート用無線機更新時にGPS機能付きの無線機に更新し、キャディマスター室でカートの位置情報を確認し、効果的なマーシャルに努めております。
- ・スタート時の遅れを緩和するために月例会で実施していた7分間隔のスタートを平成28年度より土日祝日に拡大実施しました。

②競技規定について

- ・平成29年度から、月例会の開催日程をA、Bに分けて実施することとしました。
- ・月例会Aの競技ティ位置を平成29年度からキャディが全組付けば、オールバックティを使用することといたしました。  
なお、女子はレディースティを使用のことにしますが、競技ティから参加(コースレートより+4)することもできることとしております。
- ・開場記念日杯は平成27年度に引き続きダブルペリアでの成績集計としました。
- ・垂水女子会を発展させて、平成29年度から倶楽部競技としてレディース競技会を新設することとしました。

③ローカルルールの追加について

- ・平成29年1月1日からパッティンググリーン上で玉が偶然により動かされた事による罰を排除されるローカルルールが追加された事を倶楽部内掲示等により告知いたしました。

## 7. ハンディキャップに関する事項

- (1) 当倶楽部をホームコースに指定されている会員に対し、JGA方式により平成28年7月1日付及び平成29年1月1日付でハンディキャップの見直しをおこないました。

(JGA/USGAハンディキャップ取得者は参考ハンディキャップとして資料に併記)

\*本表の数値は平成29年1月1日付にてハンディキャップ査定した人員を示します。

H' C P	人数 (名)	構成比 (%)	ハンディキャップの平均は21.0です。
0～9	45	6.4	
10～19	268	38.0	
20～29	289	41.1	
30～39	96	13.6	
40～50	6	0.9	
計	704	100.0	

尚、急速な上達者及び新ハンディキャップ取得希望の会員には、毎月の月例会の前にハンディキャップ委員長承認の上随時更新を行うこととしています。

- (2) 倶楽部競技優勝者はその都度最低1を減としています。  
また、大幅なアンダースコアでの入賞者には次の通り減としています。

NET 67、66 = 減1

NET 65～63 = 減2

NET 62、61 = 減3

NET 60以下 = 減4

- (3) JGA /USGAハンディキャップシステムの取組みについて  
新ハンディキャップへの移行については、会員の登録（ホームコースの指定）を実施して行きます。  
また、倶楽部競技へのJGA/USGAハンディキャップインデックスの適用におきましては、平成29年度から先ずキャプテンズカップと理事長杯に適用することとしております。

(平成29年4月1日現在：男性 706名、女性 81名取得)

## 8. 会計に関する事項

## 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>491,242,085</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>88,055,030</b>
現 金	1,760,740	未 払 費 用	36,934,331
銀 行 預 金	361,885,970	預 り 金	38,584,442
有 価 証 券	99,000,000	賞 与 引 当 金	6,993,407
未 収 入 金	20,167,561	未 払 法 人 税 等	1,647,750
貯 蔵 品	7,144,451	未 払 消 費 税 等	2,302,900
そ の 他	1,404,368	商 品 券	1,489,000
貸 倒 引 当 金	△ 121,005	そ の 他	103,200
<b>固 定 資 産</b>	<b>1,194,806,861</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>2,589,500</b>
有 形 固 定 資 産	1,191,137,097	退 職 給 与 引 当 金	2,589,500
建 物	234,477,019	<b>基 金</b>	<b>1,595,404,416</b>
建 物 付 属 設 備	16,703,063	入 会 金	3,458,095,886
構 築 物	156,010,157	(内 当 期 入 会 金)	(△9,850,000)
車 両 運 搬 具	8	当 期 未 処 理 損 失	1,862,691,470
什 器 備 品	17,850,973	(内 当 期 利 益)	(1,684,187)
一 括 償 却 資 産	3,202,066		
土 地	306,199,461		
コ ー ス	456,694,350		
無 形 固 定 資 産	2,133,507		
電 話 加 入 権	407,990		
ソ フ ト ウ ェ ア	1,725,517		
投 資 等	1,536,257		
投 資 有 価 証 券	1,424,600		
長 期 前 払 費 用	111,657		
<b>合 計</b>	<b>1,686,048,946</b>	<b>合 計</b>	<b>1,686,048,946</b>

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は1,211,112,130円であります。  
減価償却の方法は、法人税法に定める定率法によります。  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備、構築物については、法人税法に定める定額法を採用しております。

# 損 益 計 算 書

(自平成28年4月1日)  
(至平成29年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額
<b>営 業 収 益</b>	
会 場 者 収 入	110,606,505
来 場 者 収 入	258,137,696
名 義 書 換 料	42,000,000
登 録 料	30,490,000
そ の 他 収 入	30,494,705
<b>計</b>	<b>471,728,906</b>
<b>営 業 費 用</b>	
人 件 費	144,830,910
コ ー ス 維 持 管 理 費	90,645,828
水 道 光 熱 費	28,091,894
賃 借 料	19,665,049
修 繕 費	11,838,561
土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税	75,250,900
減 価 償 却 費	33,851,002
プ ロ ジ ェ ク ト 特 別 費	13,660,449
そ の 他 費 用	52,607,177
<b>計</b>	<b>470,441,770</b>
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,287,136</b>
営 業 外 収 益	2,398,149
営 業 外 費 用	1,862,998
<b>経 常 利 益</b>	<b>1,822,287</b>
特 別 利 益	0
特 別 損 失	0
<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>	<b>1,822,287</b>
法 人 税 等	138,100
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>1,684,187</b>

## キャッシュフロー計算書

(自 平成28年 4月 1日)  
(至 平成29年 3月 31日)

(単位 円)

科 目	金 額
<b>1. 営業活動によるキャッシュフロー</b>	
税引前当期純利益	1,822,287
<b>減価償却及び引当金増減額</b>	
減価償却費	33,851,002
賞与引当金	0
退職給与引当金	449,000
<b>資産及び負債の増減額</b>	
未収入金増減額	2,736,004
その他流動資産増減額	596,288
未払金増減額	-10,186,695
預り金増減額	882,648
未払消費税増減額	-7,978,200
その他流動負債増減額	-435,040
<b>入会金の増減額</b>	
新規入会金	37,850,000
退会交付金	-17,700,000
入会金取崩益	-30,000,000
法人税等支払による増減	-1,861,550
<b>営業活動キャッシュフロー</b>	<b>10,025,744</b>
<b>2. 投資活動によるキャッシュフロー</b>	
固定資産取得による支出	-11,376,589
固定資産廃却簿価減少額	801,848
投資有価証券増減	0
<b>投資活動キャッシュフロー</b>	<b>-10,574,741</b>
<b>3. 財務活動によるキャッシュフロー</b>	
<b>財務活動キャッシュフロー</b>	<b>0</b>
<b>1 ～ 3 合計</b>	<b>-548,997</b>
<b>期首現金預金・有価証券残高</b>	<b>463,195,707</b>
<b>期末現金預金・有価証券残高</b>	<b>462,646,710</b>



# 損 失 処 理 案

前 期 繰 越 損 失 1,864,375,657円

当 期 利 益 1,684,187円

---

当 期 未 処 理 損 失 1,862,691,470円

これを次のとおり処理します。

翌 期 繰 越 損 失 1,862,691,470円

以上のとおりであります。

神戸市垂水区潮見が丘2丁目2番1号

## 垂 水 ゴ ル フ 倶 楽 部

理 事 長 浦 谷 良 美

理 事 名 譽 書 記 河 本 雄 二 郎

理 事 名 譽 会 計 池 田 志 朗

理 事 名 譽 会 計 増 岡 義 教

理 事 加 集 慎 二

理 事 大 久 保 忠 彦

理 事 稻 熊 豊 彦

理 事 小 川 卓 治

理 事 田 端 要 治

理 事 平 井 良 治

理 事 岡 立 男 紀

理 事 河 野 文 雄

理 事 井 上 晴 裕

理 事 上 門 一 望

理 事 岡 本 博 司

理 事 渋 谷 博 司

理 事 西 村 博 司

上記監査の結果適正と認めます。

平成29年6月1日

監 事 有 川 敬 吾  
監 事 間 瀬 俊 道  
監 事 戎 井 昭 彦

## 平成29年度収入支出予算案

(自平成29年4月1日)  
(至平成30年3月31日)

(単位 千円)

科 目	金 額
<b>営業収益</b>	
会 場 者 収 入	108,600
来 場 者 収 入	263,000
名 義 書 換 料	37,000
登 録 料	30,000
そ の 他 収 入	30,200
<b>計</b>	<b>468,800</b>
<b>営業費用</b>	
人 件 費	144,500
コ ー ス 維 持 管 理 費	90,000
水 道 光 熱 費	24,000
賃 借 料	18,000
修 繕 費	12,000
土地使用料・固定資産税	75,172
減 価 償 却 費	34,000
プロジェクト特別費	13,000
そ の 他 費 用	51,228
<b>計</b>	<b>461,900</b>
<b>営業利益</b>	<b>6,900</b>
営業外収益	1,200
営業外費用	1,100
<b>経常利益</b>	<b>7,000</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>7,000</b>
法人税等	2,500
<b>当期純利益</b>	<b>4,500</b>

## キャッシュフロー計算書（予想）

（自 平成29年 4月 1日）  
（至 平成30年 3月 31日）

（単位 千円）

科 目	金 額
<b>1. 営業活動によるキャッシュフロー</b>	
税引前当期純利益	7,000
<b>減価償却及び引当金増減額</b>	
減価償却費	34,000
賞与引当金	0
退職給与引当金	426
<b>資産及び負債の増減額</b>	
未収入金増減額	0
その他流動資産増減額	- 52
未払金増減額	- 948
預り金増減額	421
未払消費税増減額	1,183
その他流動負債増減額	118
<b>入会金の増減額</b>	
新規入会金	15,000
退会交付金	- 15,000
入会金取崩益	- 30,000
法人税等支払による増減	- 1,648
<b>営業活動キャッシュフロー</b>	<b>10,500</b>
<b>2. 投資活動によるキャッシュフロー</b>	
固定資産取得による支出	- 10,000
固定資産廃却簿価減少額	0
投資有価証券増減	0
<b>投資活動キャッシュフロー</b>	<b>- 10,000</b>
<b>3. 財務活動によるキャッシュフロー</b>	
<b>財務活動キャッシュフロー</b>	<b>0</b>
<b>1 ~ 3 合計</b>	<b>500</b>
<b>期首現金預金・有価証券残高</b>	<b>462,647</b>
<b>期末現金預金・有価証券残高</b>	<b>463,147</b>

